

小寺記念精神分析研究財団主催（2024 年度）

力動的理解にもとづくロールシャッハ解釈

2021 年度から開講したロールシャッハセミナーで、2024 年度で第 4 期を迎えます。

多くの臨床実践が、精神分析の影響を受けながら発展してきました。ロールシャッハ法はこの代表例の一つと言っていいでしょう。かつては David Rapaport や Roy Schafer をはじめとした優れた精神分析家が、この臨床技法の体系化に貢献しました。本邦でも、小此木啓吾と馬場禮子が体系化した力動的理解の手法は、生きた事例理解を可能にするものとして、広く現場に受け入れられています。

本セミナーでは、この小此木・馬場による解釈技法を足がかりにしながら、ロールシャッハ事例を紐解いていきます。

毎回、事例提供者のプレゼンテーションに対して、講師 2 名が見立てと理解を示します。事例提供者を交えた 3 名の討論に、セミナー参加の皆様が加わることで、多角的な事例理解が展開することでしょう。

このセミナーでは、「担当講師から正解を学ぶ」という非臨床的なスタンスから脱却し、臨床素材から自由に連想し、生きた対象者理解を得られることを目指したいと思います。

ロールシャッハ法を通して、臨床素材を分析的に考える視点を学びたい皆様のご参加をお待ちしています。

講師：吉村 聡（上智大学）、北村麻紀子（桜ヶ丘記念病院）、
人見健太郎（みとカウンセリングルームどんぐり）

対象：ロールシャッハ法の基本を習得している者（経験年数は問わない）

※ ロールシャッハ体系は、片口法または包括システムに準拠する

開催形態：現地と Zoom 併用によるハイブリッド方式

現地＝小寺記念精神分析研究財団セミナールーム

定 員：50 名（現地参加定員 12 名＝先着順を含む）

日 時：全 6 日間（原則第 4 日曜、13 時半～17 時 00 分）

入門編（講師による講義と事例解説）：5/26

「ロールシャッハ・スコアの基礎と応用―片口法と包括システムを中心に」

事例検討編：6/23、7/28、8/25、9/29（第 5 日曜）、10/27

受講料：36,000 円

※ 認定協会の条件を満たすことができれば、臨床心理士の資格更新のための「定例型研修会」に申請する予定です。

申込方法：小寺財団事務局まで、fax または電子メールでお申し込み下さい。

〒160-0004 新宿区四谷 3-4 SC ビル 6 階

小寺財団事務局 Fax：03-3350-9749 Email：kodera.kt@nifty.com

申込期限：5 月 17 日（金）

力動的理解にもとづくロールシャッハ解釈

参加申込書

- ◆ 参加申込書は、Eメール、FAXまたは郵便にてお送りください。
- ◆ Eメールの場合は、件名「ロールシャッハ解釈」として、記入済みの申込書データを添付していただくか、下記の項目を本文にすべて記入しお送りください。

Eメール：kodera.kt@nifty.com FAX：03-3350-9749

郵送：〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-4 SCビル 6階 小寺記念精神分析研究財団事務局

※記載いただいた個人情報は、小寺財団の主催するセミナーのご連絡・ご案内のみに使用いたします。

申込締切 5月17日(金) 必着

申込日 月 日

1. 氏名、生年	フリガナ 氏名	西暦 年生まれ
2. 主な勤務先 あるいは所属		
3. 職種、経験年数	職種	経験 年
4. 保有資格	(あてはまるものに○) なし・臨床心理士・公認心理師・医師・その他()	
5. 連絡先	住所 〒	電話番号
	Eメールアドレス (Zoom参加の場合、Zoom招待を受け取るEメールアドレス)	
6. 参加方法	(いずれかに○) 会場 ・ Zoom	
7. 認知媒体	本セミナーをどのようにして知りましたか？(あてはまるものに○) ホームページ・メール・SNS・知人の紹介・その他()	

参加費：36,000円

- ◆ 参加の可否については、受付後、順次メールにてお知らせいたします。定員になりしだい締め切ります。参加費振込先はその際にご案内し、お振込を確認後、名簿にお名前を記載いたします。